



Mercedes-Benz

お知らせ

Press Information

2012年12月5日

「グローバル・テックマスターズ 2012」で、日本チームが健闘

- ・ サービス技術を競う世界大会で国別 3 位、「サービス・アドバイザー部門」で初優勝

メルセデス・ベンツ日本株式会社(以下:MBJ、社長: ニコラス・スピークス、本社: 東京都港区)は、メルセデス・ベンツのサービス技術を競う世界大会「グローバル・テックマスターズ 2012」(開催: 11 月 19~21 日、開催地: ドイツ・シュツットガルト)で、日本チームが団体総合部門で過去最高タイの第 3 位の成績を収め、サービス・アドバイザー*部門で、三木紀博氏(メルセデス・ベンツ市川)が優勝したと発表しました。同部門で日本チームが優勝したのは初めてです。

「グローバル・テックマスターズ」は、技術能力だけでなく、お客様対応、チームワークも審査対象としており、一連の活動を通じて、サービススタッフの技術力向上、お客様満足度の更なる向上、組織力の強化を目的としています。今回は、世界 16 カ国が参加し、各国予選には 1 万 2,000 人以上が参加しました。日本からは、選考会を兼ねて開催した「テックマスターズ ジャパン 2012 決戦大会」(2012 年 6 月 10 日開催)で選ばれた精鋭 5 人が、団体総合部門と個人部門で出場しました。

MBJ は全国に広がる 225 拠点のメルセデス・ベンツ指定サービス工場と協力し、多くのお客様にご満足いただけるアフターサービスの提供に全力を尽くしてまいります。

*お客様が、点検やメンテナンスを通じて愛車を安心して長くご利用いただくためのアドバイス業務を行なうサービススタッフ。

【部門毎上位3位までの受賞国】

部門	1位	2位	3位
チーム団体総合	アメリカ	ドイツ	日本
サービス・アドバイザー	日本	韓国	ポルトガル
ダイアグノシス・テクニシャン	ドイツ	アメリカ	ベルギー
システム テクニシャン パワートレイン	アメリカ	ドイツ	ベルギー
システム テクニシャン ドライビング・スタビリティ	ドイツ	日本	ロシア
メンテナンス・テクニシャン	ロシア	韓国	アメリカ